

本社に記事論説を寄稿され
け報送わらんことを請ふ
時事新報

を支出し所等は堤防の普請最中にして道路橋梁等も差向き往來の叶ふやうにとて夫れり工事に着手し又慶民等の農業失ふて耕作に差支る者へは之を授けて渠心は當年の春夏より秋に掛けて暴雨出水の試験を經て之を決す可きの畢竟に角に今日の處は政府に於ても會計の許す限り方に對するもとあれば最早地方民に不満足はある可らざる筈なれども災後の日予と經るに從ひいよ／＼事實を詳にしていよ／＼困難苦痛を覺ゆるふそゝぎの餘され之を除へば大怪我したる者を治療するに當り之を一見して先づ貴重の部分に手を着け服管と結び創口を封ひあとして潔く手術を終らんとするに至り然く／＼各部を検査すれば手も足も疵だらけにして擦過くずらざるのみか之を等閑に附すれば局部に腐敗を認めて遂には病を全體に及ぼすの想念あるものに異からず今その一例を擧げんに岐阜愛知二箇の難火中に罹りたるは駿河大垣竹鼻等の市町にして其焼失の甚は實に空屋か少々櫛舟一様の失火焼焼されば假令ひ逃れても重傷の取片付に多少の看取らざるはあし火元の家にても大概貴重の品は手に持へても運る可し却して火元に遠き焼焼の家に於ては疊建具まで持出したの常あるに之に反して疊焚の火事には人をさへ焼殺すほどの次第にて間より荷物などに手の及ぶ可きに非ず千戸の焼失は取りも直さず千戸の火元にして疊焚の火事に罹れ十八として之を救ふ者あり如悔なる財産も甚ざるものあり例へば大垣に在る本願寺別院の大師は體分重大あるものにてありしが一畳の下に鎧桶に本堂と共に安置して其跡を見れば大體は既に鎧桶の外殻と雖さず又各商店にて金城鎧壁と題み居たるにも及ばざるものあり例へば大垣に在る本願寺別院の大師は體分重大あるものにてありしが一畳の下に鎧桶

○各地開拓の歴史

士侯補清は前代議士是恒、栗原氏及び山口半七、官選士
多の諸氏よりしが山口氏は從來改進主義を取り宮村庄
は自由主義を唱へ何事にも相互に競争し來りしが兩庄
を始め宇佐下毛二郡の有志者は遇日集会を開き體々競
勝の末宮村氏は今回の總選舉に就ては民衆中互に競争
するの不可あるふとを覺り今國は斷然候補者たるふとを
辭し山口氏に屬るふとに決定しなれば是れより是恒
氏と山口氏との間に於て花々しき競争あるあるべし
鳩根縣各區の概要 島根縣第一區の衆議院議員候補者
として打て出でたる人々は岡山勇（自由黨）大野義就
元郡長）の二氏及び前代議士岡崎選兵衛の三氏なるが岡
崎山大野の二氏は其財産と云ひ名望と云ひ共に岡崎氏
に及ぶべくもあらざれば岡崎氏の再獲城壁も容易あん
第二區は前代議士佐々木善右衛門岡本金太郎二氏の競
争あるが目下の形勢より観察を下す時は無論佐々木氏が

卷之三

元本

京するは尋常一樣の事に非す之を以て輿に乘する者と云ふは聊か酷あるが如し彼の世上に流行する分縣合併の請願、縣廳移轉の請願若しくは地租云々の請願などに比すれば同日之論に非ざる可し我輩は假令ひ愛するもの請を受けるも人情厚き我國民と共に自から禁するふと詫ほざるものなり

はせされども火力に犯されて全く形を失ない内に燃え
ある紙幣も證文も公債證書も灰燼に變じて影を存す
て後に家中の物に火力を及ぼすと不れども地靈の火
事は先づ倒れて後に火を發するが故に斯くも火勢の
烈しかりし譯あらん

再擇せらるべも左れど擇舉期日の迫るに及んでは新候補者選出するやも知れず第三回前代議士高橋久次郎及び濱川忠次郎、井上公之助、圓山勇の諸氏は候補者となりし木村常蔵氏も今回は此區より打て出づる由なれども現況によれば高橋氏と濱川氏との競争に歸するが如く然るに此頃に至り濱川氏は被擇舉の資格を失ふたりと云ふものあれど確あらず第四區の候補者は菅了法、恒松隆慶、清水文二郎の三氏にして恒松氏は中々の勢力あるじゆを吃頭餓に候補者たるふとを解退したる旨を同地の新聞紙に廣告したれば菅氏と清水氏との競争に歸着すべく菅氏が今回自由黨に加盟したるに就ては精人望を回復したれども目下二氏の内孰れが當選するや既知し候し第五區は一昨年に於て前代議士佐々田懋、堀禮造の二氏は最も激烈ある競争を爲せし地方なるが今回も相變らず兩氏の間に花々しき競争あるべく現今有様にては五角の勢あるが堀氏は中國の錦山王とも云成るゝ人されば運賄費は頗る支拂ふれば中原の處或は同氏の手に落つるやも知れず第六區は無藤吉岡侯文實氏再擇せらるべく一號の運動費をも擧たまじて代議士の集を荷ふものは豈らくは日本國中此區を擔て他にかかるべしと云ふ。

徳島縣の候補者 德島縣第一區の有志者中には前代議士井上高格氏を再擇せんと奔走するものあれど前縣會議長椎野傳治郎氏は第一期に於て井上氏に譲り且つ約束せし事をあれば今回は同氏自ら擧ばれんとの意あり其派の人々を以夫に運動を始り既に名東郡同志會成一發を以て椎野氏を候補者に推挙したり左れど井上氏は此頃有志者集會の席上に於て候補者たるふとを断念せし旨を明言せりとか其他阿部興人氏は第五區にて勝算覺束ありとさは此區へ切込まんとの計畫ある由専ら勝せり又勝浦郡は前之候補者田村英二氏を推さんとするの模様あれども今日の處先づ椎野氏最も勢力あるものゝ如じ第二區は前代議士守屋爲五郎氏を再擇せんとするものと坂東勘五郎氏を推さんとするものゝ兩派に分れたるも坂東氏は守屋氏との前約ありて既に第三區の候補者たるふとを承諾したる由あれば多分守屋氏との間にして第三期の總選舉に失敗したる現縣會議長太串龍太郎氏も負けず劣らず奔走せり兩氏共頗る有力家なり今はより勝敗が難知するふと能ばず第五區の前代議士阿部真人氏は嘗て年齒尚ほ足らざればとて候補者と断念したたり左れは此區は川奥田氏と坂東氏の争ひとあらん第四區は前代議士橋本久太郎氏は熱心に運動し同氏に對して第三期の總選舉に失敗したる現縣會議長太串龍太郎氏も負けず劣らず奔走せり兩氏共頗る有力家なり今はより勝敗が難知するふと能ばず第五區の前代議士阿部真人氏は嘗て年齒尚ほ足らざればとて候補者と断念したるが如きが今蓋るる現はれ出でざりし縣會議員鶴田勝太郎氏が今回の候補者として打て出づべき候様わりて鶴田氏は都督氏に譲るの決心ありと云へば同氏は多分都督氏

正和氏は此頃に至り、三崎屋之助氏に譲る。所井文太郎の所井に譲る。三崎屋を荷ふならん。撰ひ策を荷ふならん。撰に意す。代りて代りて。新潟縣第三區と第八區員候者に譲りては、と譲すべく改進黨は東北の内部にては、一端底を擧げんとする。勿論譲るべきみると、今日の感別に勢力のみの榮を得べし。